

### 議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	榎原 剛雄	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	坂本 典光	大塚 龍一郎	佐藤 真二	豊瀬 和久	山本 富二夫	山部 良二	三宮 美香	大塚 益雄	西川 秀貴	時松 智弘	田代 元氣	大村 裕一郎	賛成 ○	反対 ●
児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条項の整理に関する条例	-	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
一般会計予算	-	●	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
国民健康保険 特別会計予算	-	●	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
介護保険 特別会計予算	-	●	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
後期高齢者医療 特別会計予算	-	●	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。  
 ■賛否表 ○は(賛成) ●は(反対) 葉は(棄権) 欠は(欠席) 早は(早退)  
 その他の議案については議会ホームページをご覧ください。

大津町議会 検索

## 誰もが住みたくなるまちへ



# 2023年度予算が成立しました 一般会計予算168億1562万円

詳しい内容は、広報おおつ 4月号4・5ページに掲載

3月定例会議

会期期間16日間 3月2日～3月17日

新規事業の中から、いくつかを町の皆さんの声と共にお知らせします。

3月定例会の議案等は

予算	18件
条例について	11件
人事	1件
その他	4件

## 予算

### 小中学校校舎改修費等

17億4,924万円



坂田 七海さん 大津中学校生徒会長

現在の津中では、床のタイルがはがれるなど老朽化が進んでいます。みんなが校舎改修を望む中、今回その願いが叶います。新校舎でも元気に大中生らしく頑張りたいです。

### 道路新設改良費

3億4,899万円



本田 みちよさん (そよかぜ台)



水木水道線  
通学路なので、道路が広がって歩道ができることは嬉しいですが、速度規制などの安全対策をお願いします。



坂本 幸一さん (前団長)

### 消防団員の新しい活動服

1,580万円

活動服が新しくなり、大変感謝しています。これから新しい活動服をまとい、町民の安心、安全のためにさらに尽力していきます。

### 工業団地

2,719万円



小椋 早夏さん (室)



雇用や人口が増えるのは良いことだと思います。朝夕の渋滞が気になっているので、渋滞や事故が起きないように対策してほしいです。

### 出産・子育て応援給付金

4,000万円  
新生児聴覚検査助成事業  
190万円



本田 美和さん (杉上)

産休に入り収入も減るので、出産・子育て応援給付金をいただけるのはありがたいです。給付金は出産準備で赤ちゃんに関わるものの購入に全額当てたいと思います。聴覚検査も大事な検査なので負担が減り助かります。今後も継続していただけたらと助かる家庭は多いと思います。

### 新たな健康づくり事業委託

100万円  
健康づくり推進  
600万円



地域活性化企業人/株式会社ルネサンスから派遣 古下 達彦さん

町民の皆さんが健康に関心を持ち、できることから取り組んでいただけるように地域活性化企業人の古下さんと共に様々な取り組みを行って行きます。また、令和5年度は町の健康づくりを推進していくための計画の改定を行います。町担当者

詳しい内容は、広報おおつ 4月号8・9ページに掲載

## 議員の視点

(発言の一部を抜粋して掲載しています)



豊瀬 和久議員

問 公共交通に関しては、利用者アンケートを行うなど、検証を行って来た。令和5年度に実証運行の事業認可申請を行うというところだが、どのような運行プランで、いつから実証的な運行を始める予定なのか。

答 国との協議、あるいは申請等を踏まえて10月に実証運行ができるよう進めていきたい。内容については巡回バスでいいの。デマンド型のタクシーがいいのか。また、どういったコースを運行したほうがより効率的なのかなどを検討する。



田代 元氣議員

問 役場駐車場について、歳入30万円に対して経費などの支出200万円と経費が大幅に高くなりすぎている。この経費が町民の利益となれば良いが、今後もこのような運営を続けていくのか。

答 駐車場については来庁者の駐車場と位置づけと住民の利便性、地域経済に貢献するという意味で整備しているが、経費削減についても必要なので、考えていきたい。



時松 智弘議員

問 集団健診事業において、受付では保険証の確認がある。マイナンバーカードが使えればスムーズに受付を行える。DX推進の町として、対応できない健診受託事業者は別の業者に見直しをしないのか。

答 マイナ保険証は町内医療機関で半分程度対応可能状況だが、集団健診では対応できていないため、今後の検討課題である。健診事業者は複数あるので、選定も含め、良い健診計画となるよう検討する。



荒木 俊彦議員

問 福祉の相談窓口については外部委託しなければならないのか、職員が担当することはできないのか。

答 現時点ではその資格等をもっている職員はいない、広い知見が必要となる。今の2人を活用しながら進めていきたい。



佐藤 真二議員

問 社会教育施設、体育施設、小中学校の体育館などは統一の予約システムにした方が便利になって良いのではないか。また、分けて導入するのではなく、体育施設の指定管理開始に合わせてまとめて導入すべきではないか。

答 今回は、既にリモートロックを入れている公民館等の施設に導入し、今後、そのほかの社会教育施設、指定管理以降する体育施設、夜間開放している小中学校の体育館などにも導入し、同じシステムを考えている。



山部 良二議員

問 町長もインクルーシブ促進を目指していると思うが、補助金の事業実績はあったのか。障がいがある人と同じように喜ぶ町にするべきだと思う。県の良い施策があるので町としても促進するようなPRが必要ではないか。

答 熊本県の補助事業で対象は不特定多数の人が利用する施設となっているが、ここ数年は利用実績はない。ユニバーサルデザインについては県もPRしているが、町のPRも必要なので、検討をする。



三宮 美香議員

問 空き家実態調査業務委託について、今後どう考えるのか。

答 5年に1回の実態調査が今年度になるため、実態を調査して新たな施策に繋げたい。



永田 和彦議員

問 家庭的保育事業者等の安全計画や業務継続計画に関する条例は、どう活かせるのか大事であるので、安全管理等については、定期的かつ抜き打ちで現場を確認し、指導していくような体制が必要でないか。

答 県の实地検査は現場立ち合いが原則となっている。町の方も連携しながら効果的な検査を実施したい。